

葦 工 ニュース

山梨県立葦崎工業高等学校 総務・企画
第51号 2009.02.17

明野中学校で学習発表交流会開催
あけぼの支援学校教材引渡し
関東選抜レスリング大会
関東地区写真展優秀賞受賞

明野中学校で学習発表交流会開催

2月10日、明野中学校との第5回学習発表交流会を行いました。明野中学校からは1年生が「環境福祉について」、2年生は「職場体験を通して」、また3年生は「ケータイ電話とネット社会」の発表がありました。1年間の調査・研究の成果を丁寧にまとめ、分かりやすく発表していました。中学生の問題解決の視点や手法に見習う点が随所にあります。



本校からは電子機械科の「ロボコン山梨に参加して」、電気科の「シーケンス自動販売機の製作」、情報技術科の「フィジカルコンピューティング入門」、環境化学科の「水道水中の鉛の測定」、理数工学科の「マイコンカー大会に

参加して」、システム工学科の「省エネカーの製作」と代表生徒による道徳教育の発表で「在り方生き方に関して」の7テーマでした。どの発表も広く深く研究して、発表方法も専門分野を中学生の目線で説明する丁寧なものでした。本校での教育活動を理解してもらう一つの材料になったと思います。また発表者も明野中学校全生徒の前での発表は良い経験となり、自信や達成感が生まれたと思います。中高校の良き交流会となりました。



あけぼの支援学校に教材引渡しと交流会

2月5日、あけぼの支援学校に木製の教材・教具を贈りました。これは、あけぼの支援学校から年度当初に要望のあった教材・教具を、3年生の「課題研究」の授業の中で製作し、プレゼントするというもので、今年で11年目を迎えます。授業で学んだ木工や金属加工の技術を活用し、安全面に工夫をこらして、障害を持つ子供の身体にあった椅子や机、遊具等を製作しています。

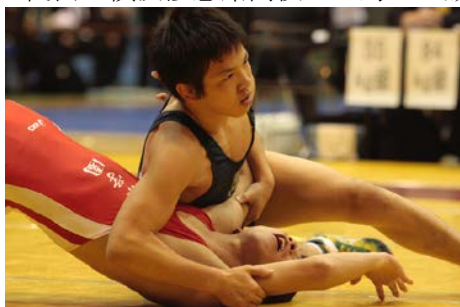
今年椅子2点、植物台1点、テレビ台1点を製作し、電子機械科・電気科・システム科の生徒8名が代表して引き渡しを行いました。その後、あけぼの支援学校の生徒と授業交流をして楽しみました。生徒たちは普段見せないような笑顔で子どもたちと交流を深めていました。



U R L <http://www.kai.ed.jp/nirasakith/>
e-mail info@nirasakith.kai.ed.jp

関東選抜レスリング大会開催

昨年10月の新人戦で団体優勝したレスリング部は、1月31日～2月1日に東京の駒沢オリンピック公園体育館で行われた関東高等学校選抜レスリング大会へ参加してきました。初日の学校対抗戦は、インフルエンザのために主力2名を欠く苦しい戦いでしたが、50Kg級の清水正文が粘り勝ちするなどし、神奈川県代表の横浜修悠館高校に4対3で競り勝ち、3月に新潟県で行われる全国選抜大会の切符を手に入れることができました。



関東の代表として全国へ出場する8校中の7校が私立高校であり県立高校は本校のみで、選手たちの健闘が光った大会でした。

また、個人対抗戦では、55kg級の石原拓朗が3位、66kg級小池武と84kg級廣田竜二が5位入賞し同じく全国選抜大会の

切符を手に入れました。この冬にしっかりと身体をつくり、全国選抜大会で上位の成績が納められるよう期待したいと思います。

関東地区写真展で優秀賞受賞



2月10日から15日まで関東地区高等学校写真展が千葉県立美術館で開催されました。本校から3作品が出品され、関東地区より160点の作品が展示されました。この大会の出品作品は昨年度の高校芸術文化祭で推薦された作品です。同時にコンテストも開催され3年尾前駿也君の作品「見事！命中！」と2年大柴和真君笹本伊織君の合作「目指せ！未来の技術者」が優秀賞に選ばれました。尾前君の作品は流鏝馬を撮影した組写真で2枚目目的に矢が当たっている写真が高く評価されました。画面構成もすばらしく審査委員からは絶大の評価がされました。また、大柴君と笹本君の作品は本校で行われているクラフトマン21の中で取り組んでいる旋盤検定に臨む本校生徒を写した写真です。写真からはものづくりに励む若者の真剣さや情熱が伝わってきます。これらの作品すべてモノクロ写真です。デジタル写真全盛期中、ものづくりと

共通するモノクロ写真の良さが伝わ

